

晃英館だより

絆
～つなぐ～



令和7年7月号
周南市大字徳山 5626-1
電話 0834-33-3131
HP:<http://koeikan.ed.jp/>

晃英祭 文化の部

晃英祭 文化の部は、本校ならではの文化祭です。

- ・中学1年生から高校3年生までが参加し、楽しめる。
 - ・学年ごとに生徒が出し物を企画、動画を編集したり、実演したりする。
 - ・生徒だけではなく、教員や来場された方々も参加できる出し物がある。
 - ・学習した成果を発表する企画や展示もあるが、漫才やパロディ動画等、娯楽性のある出し物もある。
 - ・担任や部活動顧問等、教員も生徒といっしょに出し物に参加する。
 - ・景品をゲットできる企画もある。
- などが特徴です。

準備や練習の時間は限られていますが、「よくここまで考え、準備した」と言える企画や出し物ばかりでした。保護者の方からも、レベルアップしており、楽しめたという好評をいただいています。

中1 和風白雪姫



中2 わらしべ長者



中3 バンド演奏



高1 パロディ動画



吹奏楽部演奏



高2 漫才



高3 This is us ダンス



教員パフォーマンスチーム



茶道部 茶会



保護者の方も
景品をゲット



幕間のインタビュー



総合的な学習の時間展示



ビンゴゲーム

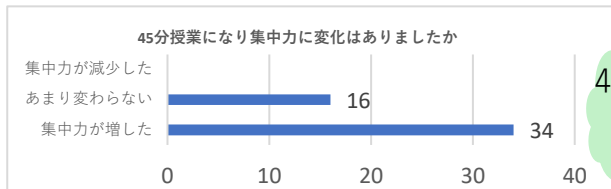


45分授業、晃英館タイムになって何ができるようになった

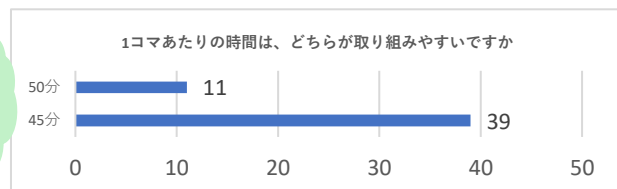
今年度、1コマ45分授業、そして午後のSHR後 25 分間の晃英館タイムという新たな取り組みをはじめました。晃英館タイムでは、何を学習するか、どのような方法（教科書、問題集 or スタディ・ポケット or 教科担任への質問）で学習するかは自分で決めます。

このような新しい取り組みが、生徒の学習にどのように影響しているのかを把握するために、5月下旬に生徒を対象にアンケートを実施しました。（中1～高3まで50人が回答）

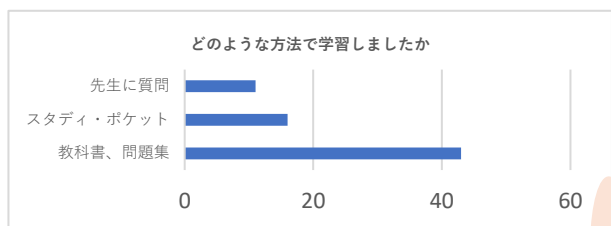
7月4日（金）、5日（土）の授業公開では、晃英館タイムのようすもご参観いただけます。



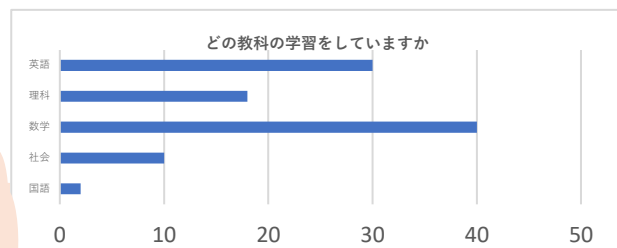
※約68%の生徒が、集中力が増したとしている。



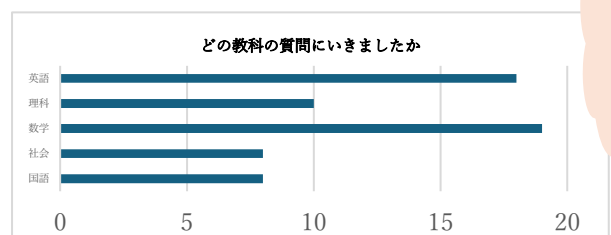
※約78%の生徒が、45分の方が取り組みやすいとしている。



※教科書、問題集を中心に自学自習をしている生徒が多い。



※数学、英語に取り組んでいる生徒が多い。



※数学、英語で質問する生徒が多い。

晃英館タイム

質問

- ・ポイントを教えてもらえてわかりやすかった。
- ・わからなかったことがわかるようになった。
- ・テストの時に役立った。
- ・集中できる環境で教えてもらえた。
- ・自分の知りたいことを教えてもらえた。
- ・質問に行きやすくなった。

毎週水曜日は、晃英館タイムを「ゆとりタイム」とし、生徒のプロジェクト委員会をしたり、教員研修、会議等を行ったりするなど柔軟な活用をしています。このことは諸活動の充実にもつながっています。

一流・・・そして超一流の人は

スポーツの世界では、選手が指導者からの教えやアドバイスを、どう受け止め、実行するかにより、成長の度合いは違うと言われています。

三流は聞かない 二流は聞く 一流は聞いて実行する・・・超一流は聞いて工夫する

これはスポーツに限らず、学習面にも通じます。そして「またか・・・」、「もうだめだ・・・」と自分で決めつけた時点で、その人は努力しなくなり、成長は止まります。

多くの人が無理だろう、駄目だろうと思っていても、挑戦し続ける人こそが超一流になっています。なれるなれないはやってみなければわからないこと、だれにも超一流を目指すことはできます。勉学でも自分なりに学びのプロ・超一流を目指せるとよいと思います。



7月行事予定



1日（火）生徒会役員選挙

4日（金）、5日（土）授業公開

6日（日）英検2次試験

7日（月）代ゼミプレ模試高3 ベネッセ記述模試 高1, 高2

8日（火）月頭集会

9日（水）芸術鑑賞

12日（土）生活アンケート 数学検定

14日（月）、15日（火）、16日（水）保護者懇談会

16日（水）終業式 大掃除

21日（月）海の日

22日（火）～25日（金）小学校学習ボランティア週間

晃英館ホームページ→

